

わらび縄

Warabinawa

語り手 上嶋さの子

聞き手 山本真紀

企画:高山市

取材日:令和3年3月15日

わらび縄の思い出

わらびの根からでんぷん(わらび粉)を採った後の筋(繊維)で作った縄がわらび縄です。

まず、わらび粉を採った後の根を木槌で叩き、柔らかくした根をお湯に浸け、さらに柔らかくしてから素手で^な縄います。わらび縄は色が黒く、水にも強く、とても硬くて丈夫なので、昔はけっこう高く売れたそうです。

私の小さい頃は、だいたい日和田全戸でわらびの根を掘っていました。そして、多くの家が、その根から採れるわらび粉やわらび縄を売ったお金を生活の糧にしていました。

私が8歳くらいの時は、お爺さんとお婆さんと叔父さんの4人で暮らしていました。毎晩のように囲炉裏端でお爺さんとお婆さんが夜なべ仕事でわらび縄を縄っているのを見ていました。子どもだった私は、売り物になるわらび縄を作ったことは一度もないけど、ただ、見様見真似で縄ってみたことはあります。やっぱり、大切な売り物だから、本物のわらび縄には触ったことはあません。

私の記憶だと、昭和31年くらいまでは、仲買いの人が日和田まで来て、わらび粉やわらび縄を買い取っていききましたね。

わらび縄の再現

日和田には、まず、わらびの根を掘る人がおらんようになったんです。しかし、平成25年頃に東京から来た人が、日和田でわらびの根を掘る仕事を始めました。今はその人が、日和田の人達を使ってわらびの根を掘ってわらび粉を作っておるだけ。一方、わらび縄に関しては全く手ほどきがなかったんです。

そんなことで、わらび縄は、私が作るまではずっと途絶えとったの。結局、今、誰もわらび縄を作っとる人がおらん。そこで、誰かわらび縄の作り方を知っとる人はおらんかということで、とどのつまりは私のところに話が来ました。

「わらび縄を作れる人がおらんで。どうしても」って頼まれました。昔見たとおりにやればなんとかかなかなと思ってわらび縄を作ってみました。が、何回やってもなかなか縄にならずに苦労したんです。実際、私も売り物のわらび縄を触ったことがないもんですから、小さい頃に見たわらび縄を思い出してやるしかない。「だいたい太さはこれくらいやで」という記憶があるだけです。やっぱり、初めて作ってみた時は、太さが揃わずに蛇みたいになって駄目でした。わらびの筋を足していく時にちょうど良い分量を足していかと、細くなったり太くなったりする。同じ太さになるようにだいぶん練習しました。

根の叩き方が足りないと「より」がかからんもんで縄にならんの。素手



上嶋さの子
昭和14年9月22日生

プロフィール

- ・昭和14年に高根日和田に生まれる
- ・一度は途絶えた「わらび縄」の日和田地区唯一の生産者として現在に至る

じゃないと縄を縛えないもんですから、筋が硬くて「マメ」ができる。本当に痛いよ、手に筋が刺さるし。縛い方はわら縄と同じなんだけど、筋の足し方が本当に難しい。わらび粉を採った廃棄物の根の中から良い物だけを使うのですが、まず、きれいな根を選び分けるところから、とても大変です。

昔は、京都の桂離宮や宮内庁の外の竹垣を縛り付けるのに使われていました。一昨年、昔のお爺さん、お婆さん達が作ったわらび縄で縛ってあるという桂離宮の竹垣を見に行きました。だけど、はや、昔のもんやで縄が千切れてました。

東京から来た人が、新しいわらび縄を作ってくださいってことで、一昨年は6メートルのわらび縄を10本ほど作って、その方に渡しました。

さまざまな課題

実は、今、日和田で作られているわらび粉の廃棄物の根では、わらび縄の材料にならないんです。今は、昔と違って大きな機械を使って根を潰します。金属と石で潰すもんで、短くなりすぎる。どうしても筋が切れて短くなって使えないんです。私が作っているわらび縄の材料には、15年前くらいに叔父さんの息子が掘ったわらびの根を使っています。これは、昔ながらの水車小屋の木槌でつぶしてわらび粉を採った後の根なんです。

昔は、山小屋を作って夏はずっとそこに住んで仕事をしていました。車がなかったもんで、わらびの根を全部背中に背負って降りてきましたね。わらび根掘りは、春先と夏過ぎから冬までの間やっていましたね。今は、10月の終わりから11月始め頃までのだいたい1週間ほどの短期集中でやってみえます。山に牛を放牧しているので、牛がおる間は作業が出来ないんです。冬は、すぐに霜が来ますしね。短い間しかできないんです。

これから

今、日和田でわらび縄を作っているのは私だけです。他には誰もやっとならん。令和2年の3月に「わらびスジ教室」が計画されました。場所は留之原公民館で、講師は私でした。たくさんの参加希望者がいましたが、主催した東京の方の都合で中止になってしまいました。その後は、新型コロナウイルスの関係でやってません。結局、一度も「わらびスジ教室」は実現してませんね。

わらび縄作りに興味のある人はわりとおりますが、まず、材料になるわらびの根が手に入りません。それに、わらび縄は素手で縛うので手が痛いし、家は汚れるし、ごみは出るし、なにより根氣がいるもんでな。これは本当に大変な仕事やで。私も、「どうしても」って頼まれたもんで仕方なしにやっています。

誰もわらび縄を作る人がおらんもんで、材料があれば、元気なうちは頼まれればやる。そう思っています。



加工したわらびの根



わらび縄